

施策	09 社会保障制度の適正な運営		
事業名	後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金	担当課	保険年金課

事業の概要

目標対象者概要	後期高齢者医療保険制度の安定を図るため、後期高齢者のうち低所得者や被用者保険の被扶養者の保険料軽減部分に係る財源を大阪府と市が3:1の割合で負担し、一般会計から特別会計への繰出金により補填する。
---------	---

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	保険料均等割軽減対象者数	人	予	8,542	9,000		
			実	8,542			
2	-		予				
			実				
3	-		予				
			実				

事業の評価

指標の状況	高齢化に伴い、被保険者数は年々増加傾向にある。
総合評価	後期高齢者医療保険基盤安定制度に基づき、適正に公費負担を行った。
今後の方向性	<p>拡充</p> <p>本市人口に占める後期高齢者の構成比が上昇し続け、平成32年度末では前期高齢者よりも割合が高くなる。平成37年(2025年)には、いわゆる「団塊の世代」が75歳以上を迎えることによる急増が予想される。</p>

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		253,623	251,799	245,923	5,876
財源内訳	一般財源 (千円)		62,950	61,481	1,469
	国府支出金 (千円)		188,849	184,442	4,407
	地方債 (千円)		0	0	0
	その他特定財源 (千円)		0	0	0